

2026

東海大学 入学試験要項

- 一般選抜 (医学部医学科)
- 大学入学共通テスト利用選抜 (医学部医学科)
- 医学部神奈川県地域枠選抜 ※申請予定
[大学入学共通テスト利用型]
- 医学部静岡県地域枠選抜 ※申請予定
[大学入学共通テスト利用型]



建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

アドミッション・ポリシー

本学の「建学の精神」と教育理念に共鳴する以下の者を国内外から広く受け入れます。

1. 大学で学ぶに相応しい学力を有し、明日の歴史を担う強い使命感のある者
2. 豊かな心と健やかな体の育成に努めると共に、自分の個性を伸ばす意志のある者
3. 時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、社会に貢献する志のある者

■ アドミッション・ポリシー

東海大学は、「建学の精神」に基づき、専門だけにとらわれることなく幅広い視野をもち、自ら考えることで未来を切り拓く多様な人材の育成を目指しています。東海大学はこのことに共鳴し自ら学ぶ意欲をもった人を求めています。

一般選抜など学力選抜の入学試験は、「建学の精神」「アドミッション・ポリシー」を十分に理解していただき、基礎学力を評価する入学試験です。

この入学試験では、志望する学部・学科・専攻に関連する学力に優れているかについて、文理融合教育を行う建学の精神を踏まえて、英語・国語・数学・理科・社会等の多様な基礎学力を身につけているかを判断して、入学者を選抜します。

■ 医学部医学科のアドミッション・ポリシー

強い使命感をもち、医学科の教育研究上の目的及び養成する人材像を理解し、これらを達成するために自ら学ぶ意欲を持った人を求めます。

・求める学生像

医学部医学科の教育目標を理解し、この目標を達成するために自ら学ぶ意欲を持った人材。及び、ディプロマ・ポリシーで求められている能力を、身に付けられると期待できる基礎学力を十分有する人材。

・入学者に求める知識・技能・思考力・判断力・表現力・態度

(1)知識・技能

英語では、高校での英語の科目を通して英語の文章理解力、表現力、コミュニケーション能力を身につけておくことが望ましい。

数学では、高校での数学の科目の履修を通して公式や計算方法を理解した上で、それらを応用できる能力を身につけておくことが望ましい。

理科では、高校での理科（物理、化学、生物）の科目の中から数科目を選択し、個々の項目の内容を理解していることが望ましい。

(2)思考力・判断力・表現力

他者の意見を傾聴でき、自身の知識・体験を通じて共感でき、相手を尊重しながら自身の考えを発信できる能力を身につけていることが望ましい。

(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

周囲と協調しながら、目標に向かって継続した努力や挑戦する姿勢を持てることが望ましい。

所在地（2026年度入学生の各学部・大学院の授業キャンパスは下記のとおりです）

湘南キャンパス

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1
電話：0463-58-1211（代表）
文学部・文化社会学部・教養学部・児童教育学部・体育学部・健康学部・
法学部・政治経済学部・経営学部・国際学部・観光学部・情報通信学部・
理学部・情報理工学部・建築都市学部・工学部
大学院文学研究科（観光学専攻を除く）・法学研究科・
人間環境学研究科・芸術学研究科・体育学研究科・健康学研究科・
理学研究科・工学研究科（医用生体工学専攻を除く）
※ 政治経済学部・経営学部・国際学部・観光学部・情報通信学部の3年次（第5セメ
スター）以降の科目については、品川キャンパスにおいて授業を行います。

品川キャンパス

〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23
電話：03-3441-1171（代表）
大学院文学研究科（観光学専攻）・政治学研究科・経済学研究科・
情報通信学研究科

伊勢原キャンパス

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143
電話：0463-93-1121（代表）
医学部
大学院工学研究科医用生体工学専攻・医学研究科
※ 医学部の主専攻科目以外の科目については、湘南キャンパスにおいて授業を行います。

静岡キャンパス

〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1
電話：054-334-0411（代表）
海洋学部・人文学部
大学院海洋学研究科

熊本キャンパス

〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿^{とろく}9-1-1
電話：096-382-1141（代表）
文理融合学部・農学部
※ 農学部の1年次は主として「熊本キャンパス」を2年次以降は主として「阿蘇くま
もと臨空キャンパス」を利用します。

阿蘇くまもと臨空キャンパス

〒861-2205 熊本県上益城郡益城町杉堂^{かみましきぐん}871-12
電話：096-234-6430（代表）
農学部
大学院農学研究科
※ 農学部の1年次は主として「熊本キャンパス」を2年次以降は主として「阿蘇くま
もと臨空キャンパス」を利用します。

札幌キャンパス

〒005-8601 北海道札幌市南区南沢^{みなみさわ}5条1-1-1
電話：011-571-5111（代表）
国際文化学部・生物学部
大学院生物学研究科

大学院総合理工学研究科・生物科学研究科：入学後のキャンパス（配属キャンパス）は、研究指導教員の所属するキャンパスとなります。

目次

1	募集人員	A- 2	10	第二次選考 試験科目	A-11
2	日程	A- 3	11	第二次選考 試験上の注意	A-11
3	選抜方法	A- 4	12	合格発表・入学手続	A-13
4	出願資格	A- 4	I	学費・諸会費	B- 1
5	障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮	A- 5	II	奨学金制度	B- 2
6	東海大学医学部医学科特別貸与奨学金について	A- 5	III	個人情報の活用について	B- 3
7	出願手続	A- 6		東海大学医学部医学科特別貸与奨学金 （特定地域医療機関従事者）に 関する規程／運用細則【抜粋】	C- 1
8	第一次選考 試験科目	A- 8			
9	第一次選考 試験上の注意（一般選抜）	A- 9			

出願・入学手続に関するお問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク
電話 03-6625-0819 平日 10:00～18:00

1

募集人員

キャンパス	学部	学科	略名	入学定員 (名)	募集人員 (名)			
					一般選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	医学部 神奈川県 地域枠選抜※	医学部 静岡県 地域枠選抜※
伊勢原	医学部	医学科	医学	118	60	10	5	3

注意 合格基準に達しない場合は、合格者数が募集人員に達しないこともあります。 ※申請予定

- 1) 医学部神奈川県地域枠選抜は、神奈川県が定める県内出身者の条件(※)を満たし、下記の『医学部神奈川県地域枠選抜の目的』に合致した意思を有する者を募集します。
※大学に入学した時点において、神奈川県内に1年以上居住したことのある者、または、神奈川県内に所在する高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者。本選抜出願時に、条件を満たしていることがわかる書類を他の出願書類とともに提出していただきます。
- 2) 医学部神奈川県地域枠選抜で入学した者は、神奈川県の実施する「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度」の対象となります。
- 3) 医学部静岡県地域枠選抜は、現在の居住地等は一切関係なく、下記の『医学部静岡県地域枠選抜の目的』に合致した意思を有する者を全国から募集します。
- 4) 医学部静岡県地域枠選抜で入学した者は、静岡県の実施する「静岡県医学修学研修資金制度」の対象となります。

医学部神奈川県地域枠選抜の目的

「良医」の育成という本学医学部医学科の教育理念・教育目標を理解し、将来、医師として神奈川県が指定する神奈川県内の医療機関において、一定期間を地域医療関連診療科（産科（産科の診療を行う産婦人科を含む。）・小児科・麻酔科・外科^{※1}・内科・救急科・脳神経外科及び総合診療を担う診療科）に従事することを目指した学生の募集を行います。

「神奈川県地域枠」入学者には、自身が選択する「キャリア形成プログラム」に従って、大学を卒業後、直ちに神奈川県内の基幹型臨床研修病院で初期臨床研修を受け、特定期間（初期臨床研修期間を含む9年間）以上、指定医療機関（県内の病院又は診療所のうち、神奈川県知事が指定する医療機関^{※2}）の指定診療科（地域医療関連診療科のうち、初期臨床研修修了までに神奈川県知事が指定する診療科）の業務に継続して従事する従事義務があります。この者には、「神奈川県地域医療医師修学資金」（月額10万円）の貸与が行われ、上記従事義務を達したときは修学資金の返還の債務を免除します。

※1 外科とは、日本専門医機構の外科の基本領域とし、具体的には外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、小児外科、内分泌・甲状腺外科がこれに当たります。

※2 特定期間のうち、4年間(卒後6～9年目が基本)は、県内の相対的に医師が不足する地域に所在する医療機関で従事していただきます。

本制度の詳細については、神奈川県ホームページをご確認ください。

●神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度ホームページURL <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f14030/>

医学部静岡県地域枠選抜の目的

「良医」の育成という本学医学部医学科の教育理念・教育目標を理解し、将来、医師として一定期間を静岡県の地域医療に貢献することを目指した学生の募集を行います。

「静岡県地域枠」入学者には、在学中は「静岡県キャリア形成卒前支援プラン」が、卒業後は「静岡県キャリア形成プログラム」が適用され、一定期間、県が指定する公的医療機関等で勤務することになるとともに、静岡県医学修学研修資金が貸付され、大学卒業後、指定された期間（16年間のうち、9年間）勤務することにより、貸付された修学研修資金全額の返還が免除されます。（静岡県キャリア形成プログラム及び静岡県医学修学研修資金の詳細は、「ふじのくに地域医療支援センター」のホームページ（<https://fujinokuni-doctor.jp/>）を参照してください。）

【従事要件】

- ・「静岡県医学修学研修資金貸与規則」（昭和45年4月1日規則第39号）に従い、入学初年度から在学する大学を卒業するまで継続して静岡県医学修学研修資金の貸与を受けるものとする。
- ・大学卒業後、2年以内に医師免許の登録を完了し、「静岡県キャリア形成プログラム」に従い、静岡県内で医師として9年間勤務すること。

【離脱要件】

静岡県が地域枠の離脱を認める事由は下記のとおりとする。

- (1) 退学する場合
- (2) 死亡した場合
- (3) 国家試験不合格により医師になることを諦める場合
- (4) 静岡県知事がやむを得ないと認める場合

※「家族の介護」及び「結婚」による離脱は認めない。

※離脱を認めた場合の医学修学研修資金の取扱いは、静岡県医学修学研修資金貸与規則及び「静岡県貸付金の返還債務の免除に関する条例」（平成8年3月28日条例第32号）に基づき判断される。

募集人員	日程	選抜方法	出願資格	出願手続	試験科目	試験上の注意	試験科目	試験上の注意	入学手続
			び志障 修願が 学者的 上の受 の配 慮ある 慮及る	奨医東 学学海 金科大 に特学 つ別医 い質学 て与部	第一次選考	第一次選考	第二次選考	第二次選考	合格発表・ 入学手続

2

日程

入試種別	出願期間	第一次選考		第二次選考			入学 手続期間
		試験日	合格発表日	試験日	試験場	合格発表日	
一般選抜	Web登録 2026年 1月 4日(日) ～ 1月17日(土) 23:59厳守	2026年 2月 2日(月) ・ 2月 3日(火) 受験日自由選択	(試験場) 下表参照 2026年 2月 7日(土)	2026年 2月14日(土) ・ 2月15日(日) 受験日は 出願時に選択*	東海大学 伊勢原 キャンパス	2026年 2月19日(木)	Web登録 2026年 2月19日(木) ～ 2月25日(水) 17:00厳守
	出願書類郵送期限 2026年 1月20日(火) 締切日必着	(試験場) 下表参照					
大学入学 共通テスト 利用選抜	Web登録 2026年 1月 4日(日) ～ 1月16日(金) 23:59厳守	2026年 1月17日(土) ・ 1月18日(日) (試験場) 大学入試 センターから 指定された会場					
医学部 神奈川県 地域枠選抜	出願書類郵送期限 2026年 1月19日(月) 締切日必着						
医学部 静岡県 地域枠選抜							

* 第二次選考試験日の指定は、志願者が出願時に選択します。

* 一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、医学部神奈川県地域枠選抜、医学部静岡県地域枠選抜を併願し、複数の選抜の第一次選考に合格した場合は、第二次選考を同一日で受験することも可能です。その場合の試験方法等については、試験当日大学が指示します。

注意 入学手続には、学費・諸会費を2回に分割して納入する方法もあります。その場合の分割2回目の入学手続締切日は、2026年3月9日(月)締切とします。

一般選抜 受験日自由選択について

第一次選考では試験日を2月2日(月)・3日(火)と2日間設けていますので、志願者は受験日を自由に選択することができます。

単願 2日間のうち都合のよい日を1日選んで受験する。

2併願 2日間とも受験する(この場合、3科目の合計点が高得点となる日の結果を合否判定に採用します)。

一般選抜 試験場

第一次選考の受験地区・試験場は以下の中から志願者が選択できます。
志願者が選択した受験地区・試験場名が受験票に記載されます。

受験地区	試験場	収容人数(名)
東京	TOC有明コンベンションホール	1300
神奈川	TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい	400
名古屋	秀英予備校名古屋本部校	300
大阪	CIVI研修センター新大阪東	200
福岡	パピヨン24	200

予備試験場：東海大学湘南キャンパス

注意 1) 各試験場において、収容人数に達したときには、その試験場を選択できなくなります。
2) 各試験場の収容人数の状況によって、「東海大学湘南キャンパス」を選択できるようになります。
3) 入学検定料支払い後は、試験日(第二次選考含む)及び試験場の変更は一切できません。

受験生に対する傷害保険について

本学は入学試験に際し、試験当日の受験生の偶発的な傷害・災害について、一定の補償をする傷害保険に加入しています。

募集人員
日程
選抜方法
出願資格
び志障 修願が 学者的 上の受 の配 験あ 慮及 る
奨医東 学学海 金科大 に特学 つ別医 い賞学 て与部
出願手続
試験科目 第一次選考
試験上の注意 第一次選考
試験科目 第二次選考
試験上の注意 第二次選考
入学手続表 合格発表

3 選抜方法

1. 第一次選考

■ 一般選抜

本学所定の書類による書類審査、学科試験（詳細は、p. A-8参照）

■ 大学入学共通テスト利用選抜 医学部神奈川県地域枠選抜 医学部静岡県地域枠選抜

本学所定の書類による書類審査、令和8年度大学入学共通テストの結果（詳細はp. A-8参照）

2. 第二次選考

小論文、面接試験

4 出願資格

次の1.～3.のいずれかに該当し、かつ、医学部神奈川県地域枠選抜は、地域医療等に従事する明確な意思を有し、神奈川県が定める県内出身者の条件※を満たし、卒業後、一定期間、神奈川県の指定する地域医療機関への従事を希望する者。また、医学部静岡県地域枠選抜は、地域医療等に従事する明確な意思を有し、卒業後、一定期間、静岡県の指定する地域医療機関への従事を希望する者。

※【神奈川県が定める県内出身者の条件】次のいずれかに該当する者。
（イ）大学入学した時点において、神奈川県内に1年以上居住したことのある者。
（ロ）神奈川県内に所在する高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者。
2. 特別支援学校の高等部もしくは高等専門学校の第3学年を修了した者及び2026年3月修了見込みの者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、次の(1)～(7)のいずれかに該当する者。
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者。
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者。
 - (4) 文部科学大臣の指定した者。
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
 - (7) その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

■ 出願要件

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、これに関する経験を志願者本人が出願時に入力。
経験時期は中学校卒業後から現在に至るまでの期間とし、文字数は50～300字（日本語のみ）

- 注意** 1) **大学入学共通テスト利用選抜**、**医学部神奈川県地域枠選抜**、**医学部静岡県地域枠選抜**に出願する際には、「令和8年度大学入学共通テスト」において本学が指定する教科・科目を受験してください。
2) 下記「医師法」の条項により、医師免許取得に際し、制限を受ける場合がありますので注意してください。

「医師法」(抜すい)

第3条	未成年者には、免許を与えない。
第4条	次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。 1 心身の障害により医師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの 2 麻薬、大麻又はあへんの中毒者 3 罰金以上の刑に処せられた者 4 前号に該当する者を除くほか、医事に関し犯罪又は不正の行為のあつた者

5 障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮

障がいや疾病等により、受験及び入学後の授業やキャンパスライフ等で配慮を必要とする志願者は、本学オフィシャルサイトの「障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮」を参照のうえ、下記期日までに希望する配慮について申請してください。

＊申請に必要な書類等は、下記申請先にお問い合わせください。

なお、申請内容によっては、希望する配慮や支援を講じることができない場合がありますので、ご了承ください。

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

■ 申請期日

2025年12月5日(金)

■ 申請先

東海大学 出願・入学手続きヘルプデスク
電話 03-6625-0819 E-mail u-tokai_tokuhai@nyushiuketsuke.net〔配慮申請問い合わせ専用〕
平日 10:00～18:00

6 東海大学医学部医学科特別貸与奨学金について

この奨学金は、人物・学業成績ともに優れ、特定地域医療機関への就職を希望する医学部医学科学生に対して貸与します。本学が指定する特定地域医療機関（臨床研修を本学医学部付属病院とし、その後本学医学部付属病院機関）において、原則として卒業後ただちに6年間の勤務を果たした場合、返還が免除されます。

貸与を希望する場合は、必ず貸与希望者（志願者）本人が、p. C-1～2『東海大学医学部医学科特別貸与奨学金(特定地域医療機関従事者)』に関する規程及び東海大学医学部医学科特別貸与奨学金（特定地域医療機関従事者）に関する運用細則【抜粋】をよく読み、内容を理解したうえで申請してください。なお、この貸与希望の有無は、入学後の奨学金貸与希望を確認するためのみに使用します。

※毎年、学業成績を確認します。特に2年次・3年次終了時の学業成績で継続審査を行います。日頃の学修が大切となりますので、学業成績の上位を維持することが求められます。

※付属病院に勤務するためには、採用試験（マッチング）があり、合格することが必要です。採用されなかった場合は、免除になりませんので、奨学金を返還していただきます。また、臨床研修修了後に専門医取得を目指す医師を「専攻医」と呼び、本学では臨床助手として採用します。各診療科に採用定員があり、採用されなかった場合は、免除になりませんので、奨学金を返還していただきます。

奨学金名	東海大学医学部医学科特別貸与奨学金
採用人数	①総合型選抜医学部医学科(希望の星育成) 2名 ②一般選抜 5名 ③大学入学共通テスト利用選抜 2名
貸与額	年間200万円（6年間で1,200万円）
申請方法	Web出願時に「奨学金を希望する」の欄にチェックをしてください。 一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜を併願する場合、それぞれに申請することができます。
結果通知	本奨学金の採用者には、合格発表時に採用通知を郵送します。 (奨学金の採否については、本通知をもって採用者の発表に代えさせていただきます。) ※詳細な手続方法等については、入学後にご案内します。
貸与方法	入学後、半期毎に100万円を本人の指定口座に入金します。

※その他の奨学金制度については、p. B-2『Ⅲ 奨学金制度』を参照してください。

7

出願手続

出願はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトの「Web出願」のバナーから「Web出願サイト」にアクセスし、新規出願手続より、画面の指示にしたがって、出願手続を行ってください。

Web出願サイトURL ▼
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-tokai/>



1. 出願方法

- 出願期間
- 〔Web登録及び出願書類郵送期限〕 p. A-3を参照
- (1)

「Web出願サイト」へアクセスし、個人情報等の入力や顔写真登録を行ってください。
- (2)

顔写真登録後、画面の指示にしたがい、入学検定料をお支払いください。入学検定料支払い後は、入力内容の変更ができません。入力内容をよく確認してからお支払いください。支払い後、「提出書類チェックシート」と「医学部調書」の印刷をしてください。
- (3)

医学部神奈川県地域枠選抜

、

医学部静岡県地域枠選抜

に出願する場合は、「同意書〔所定用紙〕」を両面で印刷し、作成してください。同意書は、出願登録完了前であっても印刷できます。
- (4)

「宛名ラベル〔所定用紙〕」を貼った封筒に出願書類を入れ、簡易書留で郵送してください。
出願書類は、**出願書類郵送期限までに到着するよう郵送してください**。郵送先は「宛名ラベル」に明記してありますが、次のとおりです。

■ 出願書類郵送先

〒350-0299 日本郵便 坂戸郵便局留
東海大学 出願・入学手続書類受付センター

2. 入学検定料

「Web出願サイト」にて、お支払いください。
詳細については、上記のURLまたはQRコード等から「Web出願サイト」にアクセスし、確認してください。

入試種別	入学検定料	
一般選抜	単願	¥57,000
	2 併願	¥97,000
大学入学共通テスト利用選抜	¥37,000	
医学部神奈川県地域枠選抜	¥37,000	
医学部静岡県地域枠選抜	¥37,000	

3. 出願書類

出願書類	
1	提出書類チェックシート〔所定用紙〕 ・「Web出願サイト」にて顔写真データの登録及び入学検定料の支払い後、マイページから印刷できるようになります。記載内容を確認のうえ提出してください。 ・チェックシートには、提出すべき書類が記載されていますので、不足や不備がないことを確認のうえ提出してください。 注意 大学入学共通テストを利用する 大学入学共通テスト利用選抜 、 医学部神奈川県地域枠選抜 、 医学部静岡県地域枠選抜 において、本学は「Web方式」を採用しているため、成績請求チケットの提出は不要です。
	調査書（最近3か月以内に発行された出身校所定の用紙で、厳封されたもの） ・高等学校卒業程度認定試験合格（見込）の志願者は、合格（見込）成績証明書を提出してください。 ※大学入学資格検定に合格した者を含みます。 ・卒業後5年以内の志願者は、「調査書」を提出してください。 ・卒業後5年が経過しており、出身校での調査書等の保存期間が終了した場合は、下記の証明書を提出してください。 ①卒業後6～20年経過している場合：「卒業証明書」及び「成績証明書」 ※「成績証明書」が発行されない場合は、「単位取得証明書」を提出してください。 ②卒業後21年以上経過している場合：「卒業証明書」及び「成績証明書・単位取得証明書のいずれも発行できない旨を記した出身校の証明書」 廃校・被災等の事情により上記の証明書が提出できない場合は、「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク (p. A-1参照)」にお問い合わせください。 ・外国の学校を修了の場合は、「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」を提出してください。また、諸外国の統一試験（大学入学資格試験等）を受けた場合は、「資格証明書の写し」及び「成績評価証明書」を提出してください。 注意 申請から入手までに時間がかかる場合があるため、調査書等については早めに申請手続をしてください。

出願書類	
3	医学部調書〔所定用紙〕 ・「Web出願サイト」にて入力及び入学検定料の支払い後、マイページから印刷できるようになります。
4	神奈川県が定める県内出身者の条件を満たしていることがわかる書類 ・ 医学部神奈川県地域枠選抜 に出願する者は、最近3か月以内に発行された神奈川県内に1年以上居住した（大学入学時までの期間を有効とする）ことがわかる住民票（原本）または住民票の除票（原本）を提出してください。戸籍の附票は不可。 ・ 住民票等による証明が難しい場合は、神奈川県が受験資格を認定する書類の提出が必要となります。詳細については「神奈川県医療整備・人材課」（電話045-210-4877）にお問い合わせください〔2026年1月9日（金）までに受験資格の承認を受けてください〕。 注意 神奈川県内に所在する高等学校もしくは中等教育学校の調査書等を提出する場合は、提出不要です。
5	医学部地域枠志願に関する同意書〔所定用紙〕 ＊本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・ 医学部神奈川県地域枠選抜 に出願する者は、「医学部地域枠志願に関する同意書」の提出が必要です。「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度の手引き」及び「神奈川県キャリア形成卒前支援プラン」を確認後、署名のうえ、提出してください。 注意 「医学部地域枠志願に関する同意書」は、必ず両面で印刷してください。
6	同意書〔所定用紙〕 ＊本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・ 医学部静岡県地域枠選抜 に出願する者は、「同意書」の提出が必要です。署名・捺印のうえ、提出してください。 注意 「同意書」は、必ず両面で印刷してください。

- 注意**
- 1) 出願書類に不備があった場合は、受付けることはできません。
 - 2) 出願後の入学検定料及び出願書類の返還は、いかなる理由があっても認めません。
 - 3) 出願後の申請内容の変更については、いかなる理由があっても認めません。
 - 4) 電話で入学検定料の振込みをお願いすることは一切ありません。
 - 5) 出願書類に不正な記載をした場合、入学後でも合格取消となり入学資格を失います。

4. 受験票

第一次選考 出願書類を本学にて確認した後、受験票が印刷できるようになります。「Web出願サイト」にログインし、マイページから印刷してください。

第二次選考 第一次選考合格者は、本学オフィシャルサイトの合否発表ページより、合格した入試種別ごとに印刷してください。

- (1) 受験票を印刷次第、記載項目を必ず確認してください。
- ・ 本人に関する項目：カナ氏名、氏名、電話番号、生年月日、性別、出身高校、課程、学科、卒業（見込）・取得年月、共通テスト成績請求票番号
 - ・ 試験に関する項目：試験日、受験番号、志望学部・学科（略名）、試験場、時間割、奨学金希望有無、第二次選考試験日等
- ＊記載項目は、入試種別及び第一次選考または第二次選考かによって異なります。

- 注意**
- 1) 「試験に関する項目」についての出願後の変更は、いかなる理由があっても認めません。
 - 2) 試験場及び交通機関等を確認してください。
 - 3) 漢字氏名については、原則としてJIS（日本産業規格）で定義される第1水準及び第2水準漢字を使用します。規格にない漢字は、入力することができません。

第一次選考は2026年1月27日（火）、第二次選考は2026年2月7日（土）までに受験票が確認できない場合や、受験票記載の「本人に関する項目」の間違いについては、「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク（p. A-1参照）」にお問い合わせください。

募集人員
日程
選抜方法
出願資格
び志障 修願が 学 者 い 等 の 受 験 あ る 慮 及 る
奨医東 学学海 金科大 に特学 つ別医 い賞学 て与部
出願手続
試験科目 第一次選考
試験上の注意 第一次選考
試験科目 第二次選考
試験上の注意 第二次選考
合格発表表・ 入学手続

8 第一次選考 試験科目

1. 一般選抜

■ 試験教科・科目・配点

時間割	教科	科目	配点	合計
1 10:00～11:10 (70分)	英語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100点	300点
2 12:10～13:20 (70分)	数学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A（数学と人間の活動を除く）, 数学B（数列のみ）, 数学C（ベクトルのみ）」	100点	
3 13:50～15:00 (70分)	選択科目	「物理基礎, 物理」、「化学基礎, 化学」、「生物基礎, 生物」から1科目選択 試験当日選択	100点	

注意 解答はマークシート解答用紙を使用します。ただし、科目により記述解答のみの場合、マーク解答と記述解答を併用する場合があります。

■ 標準化（偏差値）採点について

本学は、適正な選抜をするために、各科目の採点結果を標準偏差を用いて標準化します。したがって、点数は素点ではなく、相対得点（標準的な得点分布に変換した値）となります。

2. 大学入学共通テスト利用選抜 医学部神奈川県地域枠選抜 医学部静岡県地域枠選抜

「令和8年度大学入学共通テスト」において、本学医学科が指定する教科・科目を受験してください。

■ 指定教科・科目・配点

教科	科目	配点	合計
外国語	『英語』（リスニング含む）	200点※	600点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	100点	
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	100点	
理科	『物理』、『化学』、『生物』から2科目選択	100点・100点	

※リーディング100点×1.6、リスニング100点×0.4で換算します。ただし、「大学入学共通テスト」の受験においてリスニングを免除されている場合は、リーディング100点×2で換算します。

注意 本学が指定した教科・科目を受験していない場合は、合否判定の対象となりません。

募集人員

日程

選抜方法

出願資格

び志障
修願が
学者い
上の受
の配
験あ
慮及
る

奨医東
学学海
金科大
に特医
つ別医
い賞学
て与部

出願手続

試験科目
第一次選考

第一次選考
試験上の注意

第二次選考
試験科目

第二次選考
試験上の注意

合格発表
入学手続

9 第一次選考 試験上の注意（一般選抜）

1. 試験について

- (1) 試験当日は、第一次選考受験票を必ず持参し、試験場入場時に提示してください。
- (2) 試験開始時間の20分前までに試験場に入場し、着席してください。
- (3) 試験日、試験開始時間及び試験場間違いでの受験は一切認めませんので、第一次選考受験票の記載事項をよく確認してください。
- (4) 試験開始後20分までに試験場にて受付をしない場合は、受験を認めません。なお、1時限目を受験した場合で、2時限目以降において試験開始後20分までに試験室へ入室をしない場合は、当該時限以降の受験を認めません。
- (5) 試験当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- (6) 学科試験の科目・時間・配点は、p. A-8『8 第一次選考 試験科目』を参照してください。
- (7) 学科試験の選択科目は、試験当日、試験場で選択してください。
- (8) 試験中に試験監督者が写真票と受験生の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。
- (9) 試験中は、試験室内からの中途退室を許可しません。中途退室した場合は、以後の受験を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合は、手を挙げて試験監督者の指示にしたがってください。
- (10) 指定された試験科目をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- (11) 試験場においては、すべて試験監督者等の指示にしたがってください。したがわなない場合は、退場させることがあります。
- (12) 試験室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、試験当日は温度調節の可能な服装を心掛けてください。ただし、帽子、マフラー、ストールは原則として使用できません。
- (13) 試験中に日常生活騒音等（試験監督者の巡視による足音や監督業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音等、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音等）が発生した場合でも救済措置は行いません。

2. 試験当日の持参品及び所持品の取扱いについて

■ 試験当日の持参品

- (1) 第一次選考受験票、筆記用具（HBの黒鉛筆または黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム）。
- (2) 昼食は持参してください。

■ 所持品の取扱い

- (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるもの及び使用を認めるものは、次のとおりです。
 - ・HBの黒鉛筆、鉛筆キャップ、HBの黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
 - ・時計（辞書、電卓、通信機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）
- (2) 上記以外の物品の使用は原則として認めません。以下に試験時間中に使用を認めない物品の一例を示します。
 - ・定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・耳栓、消毒液等の除菌用品、飲食物（ペットボトル飲料、飴、ガム等を含む）
 - ・スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

＊上記電子機器類は、試験室内に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、試験監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。なお、試験中はかばんに収納してください。かばんにしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為と判断することがあります。

注意 病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外の物品を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。詳細は、p. A-5『5 障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮』を参照してください。

3. 不正行為について

本学では、すべての受験者が公平に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。公正な入学試験の実施を妨げる不正行為があったと認められた場合は、以後の受験は認められず、また、当該年度の本学におけるすべての入学試験について無効とします（入学検定料の返還はいたしません）。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

■ 不正行為と判断される行為

- ・カンニング（カンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する・他の受験生の答案を見る）をすること。
- ・他の受験生に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- ・使用を認めていない物品や機器を使用、操作すること。
- ・試験監督者の指示にしたがわないこと。
- ・受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

5. その他

- (1) 本学からの入学試験の実施に関する情報提供は、本学オフィシャルサイトより行います。
- (2) 電車遅延等による、試験当日のお問い合わせは、東海大学入試実施本部にご連絡ください。
電話 0463-63-4630（試験当日のみ連絡可能）

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

10 第二次選考 試験科目

試験科目及び試験時間割

時間割		内容	
1	9:30～10:15 (45分)	小論文（500字以内）	
2	10:45～ (時間・場所は) 当日指示	面接試験	一般選抜 大学入学共通テスト利用選抜 } 一人10分～20分程度 医学部神奈川県地域枠選抜 医学部静岡県地域枠選抜 } 一人10分～20分程度×2回

- ・第二次選考では、小論文と面接試験を実施します。
- ・面接開始時刻は受験生によって異なります。面接開始まで長時間お待ちいただく場合がありますので、試験当日の指示にしたがってください。
- ・一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜 における面接では、本学に対する志望動機や医学部医学科に関する一般的な内容等を問います。
- ・医学部神奈川県地域枠選抜、医学部静岡県地域枠選抜 における面接は、2回に分けて各々異なる内容で実施します。2回の面接のうち、一方で本学に対する志望動機や医学部医学科に関する一般的な内容等を問い、他方では地域枠に関する内容を問います。

注意 一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、医学部神奈川県地域枠選抜、医学部静岡県地域枠選抜を併願し、複数の選抜の第一次選考に合格した場合は、第二次選考を同一日で受験することも可能です。その場合の試験方法については、試験当日に大学が指示します。

11 第二次選考 試験上の注意

1. 試験について

- (1) 試験当日は、第二次選考受験票を必ず持参し、試験場入場時に提示してください。第二次選考受験票は、本学オフィシャルサイトの合否発表ページより、合格した入試種別ごとに各自印刷してください（本学から第二次選考受験票を郵送することはありません）。
- (2) 試験当日は、試験中も含め「不織布マスク」を必ず着用してください。
- (3) 試験開始時間の20分前までに試験場に入場し、着席してください。
- (4) 試験日、試験開始時間及び試験場間違いでの受験は一切認めませんので、第二次選考受験票の記載事項をよく確認してください。
- (5) 試験開始後20分までに試験場にて受付をしない場合は、受験を認めません。
- (6) 試験当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- (7) 試験中に試験監督者が写真票と受験生の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。
- (8) 試験中は、試験室内からの中途退室を許可しません。中途退室した場合は、以後の受験を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合は、手を挙げて試験監督者の指示にしたがってください。
- (9) 指定された試験科目をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- (10) 小論文を受験していない場合は、面接試験を受けることができません。
- (11) 試験場においては、すべて試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがってください。したがわない場合は、退場させることがあります。

- (12) 試験室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、**試験当日は温度調節の可能な服装を心掛けてください。**ただし、帽子、マフラー、ストールは原則として使用できません。
- (13) 試験中に日常的な生活騒音等（試験監督者の巡視による足音や監督業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音等、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音等）が発生した場合でも救済措置は行いません。

2. 試験当日の持参品及び所持品の取扱いについて

■ 試験当日の持参品

- (1) 第二次選考受験票、筆記用具（HBの黒鉛筆または黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム）。
- (2) 昼食は持参してください。

■ 所持品の取扱い

- (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるもの及び使用を認めるものは、次のとおりです。
 - ・HBの黒鉛筆、鉛筆キャップ、HBの黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
 - ・時計（辞書、電卓、通信機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）
- (2) 上記以外の物品の使用は原則として認めません。以下に試験時間中に使用を認めない物品の一例を示します。
 - ・定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・耳栓、消毒液等の除菌用品、飲食物（ペットボトル飲料、飴、ガム等を含む）
 - ・スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

＊上記電子機器類は、試験室内に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、試験監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。なお、試験中はかばんに収納してください。かばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為と判断することがあります。
- 注意

病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外の物品を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。詳細は、p. A-5『[5](#) 障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮』を参照してください。

3. 不正行為について

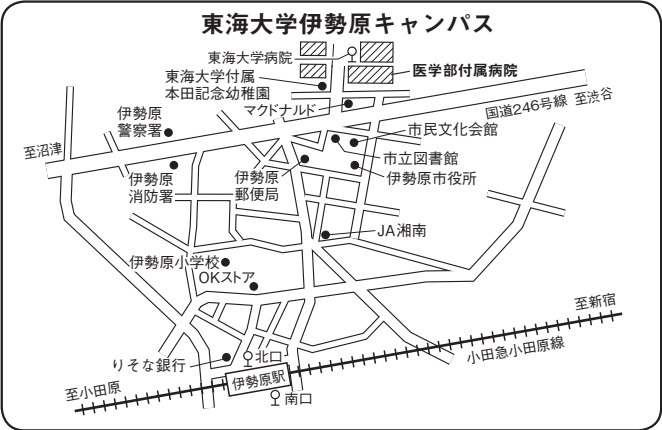
本学では、すべての受験者が公平に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。公正な入学試験の実施を妨げる不正行為があったと認められた場合は、以後の受験は認められず、また、当該年度の本学におけるすべての入学試験について無効とします（入学検定料の返還はいたしません）。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

■ 不正行為と判断される行為

- ・カンニング（カンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する・他の受験生の答案を見る）をすること。
- ・他の受験生に答えを教えたり、カンニングの助けをすること。
- ・使用を認めていない物品や機器を使用、操作すること。
- ・試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがわないこと。
- ・受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

4. 試験場案内図

■ 東海大学伊勢原キャンパス



神奈川県伊勢原市下糟屋143 電話 0463-93-1121(代表)

●小田急線（急行で新宿より約60分、小田原より約30分）伊勢原駅（北口）より徒歩約15分またはバス約10分
南口4番乗り場から東海大学病院行きバス「東海大学病院」下車すぐ
北口2番乗り場から東海大学病院経由愛甲石田駅行きバス「東海大学病院」下車すぐ



・新宿方面から乗車の場合は、小田原方面行きに乗車してください。
・同じホームから行先の異なる電車も発車していますので、行先表示を確認のうえ乗車してください。
・伊勢原キャンパスは、「伊勢原」駅が最寄り駅です。「東海大学前」駅ではありません。

募集人員	日程	選抜方法	出願資格	び志障 修願が 学者い 上の等 の受の 配慮あ 慮及る	奨医東 学学海 金科大 に特学 つ別医 い育学 てと部	出願手続	試験科目 第一次選考	試験上の注意 第一次選考	試験科目 第二次選考	試験上の注意 第二次選考	合格発表・ 入学手続
------	----	------	------	---	---	------	---------------	-----------------	---------------	-----------------	---------------

5. その他

- (1) 本学からの入学試験の実施に関する情報提供は、本学オフィシャルサイトより行います。
- (2) 電車遅延等による、試験当日のお問い合わせは、試験場にご連絡ください。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

12 合格発表・入学手続

1. 合格発表

合格発表日

- 第一次選考 2026年 2月 7日(土)
- 第二次選考 2026年 2月19日(木)

合否結果はインターネットのみでお知らせします（大学から通知を郵送することはありません）。合格発表日の午前9時30分より本学オフィシャルサイトでご確認いただけます。

※合格通知は第二次選考合格者のみ「Web入学手続サイト」よりダウンロード（印刷）できます。

合否に関する問い合わせには、一切応じません。

繰り上げ合格発表日 2026年 2月28日(土) 以後は随時

- (1) 合格者の入学手続の結果、欠員が生じた場合に限り「補欠者」の中から、繰り上げて合格を決定することがあります。繰り上げ合格者には、インターネットでお知らせします（大学から通知を郵送することはありません）。
- (2) 合格者（繰り上げ合格者含む）の最終入学手続が終了した時点で、「補欠者」全員に以降は繰り上げ合格を出さない旨の通知をいたします。
- (3) 繰り上げ合格者の入学手続方法は、「学費・諸会費」を一括して全額納入する方法のみです。
- (4) 学費・諸会費は、合格者も繰り上げ合格者も同額です。
- (5) 合格通知は「Web入学手続サイト」よりダウンロード（印刷）できます。
- (6) 合否に関する問い合わせには、一切応じません。

インターネットによる合格発表利用可能期間

- 第一次選考 2026年 2月 7日(土) 9:30～ 2月15日(日) 17:00
- 第二次選考 2026年 2月19日(木) 9:30～ 2月25日(水) 17:00

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

2. 成績開示

一般選抜 においては、第一次選考の不合格者（本人）に限り、期間を定めて成績の開示を行います。成績の開示方法、開示期間等については、2026年4月上旬頃、本学オフィシャルサイトにてお知らせします。

3. 入学手続

入学手続期間 2026年 2月19日(木)～ 2月25日(水) 17:00厳守

※繰り上げ合格の入学手続期間は、個別にお知らせします。

入学手続はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトより「Web入学手続サイト」にアクセスし、手続を行ってください。インターネットに接続できない、または誤操作等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。

なお、「学費・諸会費」は「一括して全額納入する方法」と「2回に分割して納入する方法（繰り上げ合格は除く）」の2つがあります。その概要は次のとおりです。

一括して全額納入する方法

入学手続き期間内（p.A-13参照）に「Web入学手続きサイト」より、画面の指示にしたがい、必要な情報を登録してください。「学費・諸会費」は一括で納入してください。

2回に分割して納入する方法（繰り上げ合格は除く）

〔分割1回目〕

入学手続き期間内（p. A-13参照）に「入学金」のみを納入してください。

〔分割2回目〕

2026年3月9日（月）午後5時までに「Web入学手続きサイト」より、画面の指示にしたがい、必要な情報を登録し、「学費・諸会費（入学金を除く）」を納入してください。

4. 学費・諸会費の返還について

いったん納入した学費・諸会費の返還は、原則として認めません。

ただし、特段の事情により本学への入学を辞退する者は、2026年3月31日（火）午後5時〔締切日必着〕までに入学辞退手続きを完了した場合に限り、入学辞退を認め、「入学金」を除く学費・諸会費を返還します（詳細については、合格発表後に入学手続き要項を参照してください）。

なお、いったん納入した学費・諸会費のうち「入学金」についての返還は、いかなる理由があっても認めません。

5. その他の注意

- (1) 出願後、現住所を変更した場合は、「東海大学 出願・入学手続きヘルプデスク（p. A-1参照）」にお問い合わせください。
- (2) 指定の期日までに入学手続きをしない場合は、入学を許可しません。
- (3) 電話で学費・諸会費の振込みをお願いすることは一切ありません。
- (4) 出願資格のうち、卒業（修了）見込み、高等学校卒業程度認定試験に合格見込みで受験し合格した者で、2026年3月末日までに大学入学資格を取得できなかった者は、合格取消となり入学資格を失います。
- (5) **医学部神奈川県地域枠選抜** を、p. A-4『**4 出願資格（イ）**』で出願し、大学に入学した時点において神奈川県内に居住した期間が1年に満たなかった者は、入学後でも合格取消となり入学資格を失います。
- (6) 入学年次は、1年次とします。
- (7) 出願書類ならびに入学手続上、不正があった場合は、入学後でも合格取消となり入学資格を失います。

募集人員
日程
選抜方法
出願資格
び志障 修願が 学者い 等の受 の配 験あ 慮及 る
奨医東 学学海 学金科大 に特学 つ別医 い賞学 て与部
出願手続
試験科目 第一次選考
試験上の注意 第一次選考
試験科目 第二次選考
試験上の注意 第二次選考
入学手続 合格発表・

I

学費・諸会費

2026年度

(単位：円)

学部・学科等		費目	入学手続と同時納付金（春学期）					納付金（秋学期）					総合計	
			学 費				合計	学 費						
			入学金	授業料	実習 実技費	小計		諸会費	授業料	実習 実技費	小計	諸会費		合計
文学部			150,000	630,500	0	780,500	38,700	819,200	630,500	0	630,500	20,500	651,000	1,470,200
文化社会学部			150,000	630,500	0	780,500	38,700	819,200	630,500	0	630,500	20,500	651,000	1,470,200
教養学部			150,000	677,000	0	827,000	38,700	865,700	677,000	0	677,000	20,500	697,500	1,563,200
児童教育学部			150,000	677,000	0	827,000	38,700	865,700	677,000	0	677,000	20,500	697,500	1,563,200
体育学部			150,000	677,000	0	827,000	38,700	865,700	677,000	0	677,000	20,500	697,500	1,563,200
健康学部			150,000	677,000	0	827,000	38,700	865,700	677,000	0	677,000	20,500	697,500	1,563,200
法学部			150,000	630,500	0	780,500	38,700	819,200	630,500	0	630,500	20,500	651,000	1,470,200
政治経済学部			150,000	636,000	0	786,000	38,700	824,700	636,000	0	636,000	20,500	656,500	1,481,200
経営学部			150,000	636,000	0	786,000	38,700	824,700	636,000	0	636,000	20,500	656,500	1,481,200
国際学部			150,000	636,000	0	786,000	38,700	824,700	636,000	0	636,000	20,500	656,500	1,481,200
観光学部			150,000	636,000	0	786,000	38,700	824,700	636,000	0	636,000	20,500	656,500	1,481,200
情報通信学部			150,000	734,500	0	884,500	38,700	923,200	734,500	0	734,500	20,500	755,000	1,678,200
理学部			150,000	734,500	0	884,500	38,700	923,200	734,500	0	734,500	20,500	755,000	1,678,200
情報理工学部			150,000	734,500	0	884,500	38,700	923,200	734,500	0	734,500	20,500	755,000	1,678,200
建築都市学部			150,000	734,500	0	884,500	38,700	923,200	734,500	0	734,500	20,500	755,000	1,678,200
工学部	航空宇宙学科航空操縦学専攻		150,000	885,000	0	1,035,000	38,700	1,073,700	885,000	0	885,000	20,500	905,500	1,979,200
	上記以外		150,000	734,500	0	884,500	38,700	923,200	734,500	0	734,500	20,500	755,000	1,678,200
医学部 看護学科			150,000	824,500	0	974,500	38,700	1,013,200	824,500	0	824,500	20,500	845,000	1,858,200
海洋学部			150,000	734,500	40,500	925,000	38,700	963,700	734,500	40,500	775,000	20,500	795,500	1,759,200
人文学部			150,000	630,500	0	780,500	38,700	819,200	630,500	0	630,500	20,500	651,000	1,470,200
文理融合学部			150,000	495,000	0	645,000	38,700	683,700	495,000	0	495,000	20,500	515,500	1,199,200
農学部			150,000	697,500	0	847,500	38,700	886,200	697,500	0	697,500	20,500	718,000	1,604,200
国際文化学部			150,000	559,500	0	709,500	38,700	748,200	559,500	0	559,500	20,500	580,000	1,328,200
生物学部			150,000	677,000	※ 1	827,000	38,700	865,700	677,000	※ 1	677,000	20,500	697,500	1,563,200

※ 1 生物学部のうち海洋生物科学科は、実習実技費（乗船実習費）がかかります。（1年次春学期35,000円、秋学期35,000円、2年次春学期35,500円、秋学期35,500円）

学部・学科		費目	入学手続と同時納付金（春学期）							納付金（秋学期）							総合計	
			入学金	授業料	教育運営費	教育充実費	施設設備費	小計	諸会費	合計	授業料	教育運営費	教育充実費	施設設備費	小計	諸会費		合計
医学部	医学科		1,000,000	1,074,000	316,000	100,000	1,050,000	3,540,000	248,700	3,788,700	1,074,000	316,000	420,000	1,050,000	2,860,000	24,500	2,884,500	6,673,200

諸会費 内訳

	春学期						秋学期				総合計
	学園費	学生会費	学生健康保険 互助組合費	保護者 会費	星医 会費	合計	学園費	学生会費	保護者 会費	合計	
医学部医学科	22,000	4,500	18,200	4,000	200,000	248,700	19,000	1,500	4,000	24,500	273,200
上記以外	22,000	4,500	12,200	—	—	38,700	19,000	1,500	—	20,500	59,200

注意

- 1）心理・社会学科を卒業後に一定の条件を満たして公認心理師国家試験の受験資格を得るためには、心理・社会学科で所定の科目を履修し単位を修得しておく必要があります（一部科目に選抜有）。
所定の科目に含まれる心理実習では、別途、実習費を徴収します。

2）工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻への入学生については、上表のほかに
①航空無線通信士受験料（1年次）、航空従事者学科試験手数料（1年次～2年次）等の費用がかかります（2024年度は40,000円程度）。
②留学費用として、2～3年次の留学中における授業料（2025年度は\$117,789程度）や生活費及び渡米に関わる費用、航空燃料費等がかかります。その際、訓練の進捗状況、もしくは米国内での物価、航空燃料費上昇及び為替レートの変動により変更・追加費用が発生する場合があります。
③ノースダコタ大学の実機訓練課程履修者全員に対して奨学金制度があります。
※詳細は、入学試験要項 p. B-2 『奨学金制度』を参照してください。

3）体育学部のうち生涯スポーツ学科は、1年次と2年次に実習費が別途かかります。
（参考：1年次42,000円、2年次55,000円程度）

4）医学部看護学科において、保健師国家試験受験資格を取得するためには、所定科目を履修し単位を修得する必要があります（選抜あり）。所定科目の履修者のみにかかる経費について、別途費用が必要となります。

5）海洋学部のうち海洋理工学科航海学専攻の乗船実習課程進学希望者及び乗船実習科目の履修者については、上表の他に乗船実習費が必要となりますが、その金額は乗船実習実施年次に決定します。
（参考：2024年度 3年次秋学期79,000円、4年次秋学期474,000円）

6）この他に履修する科目等に応じて、実習費を徴収する場合があります。
- 〈諸会費について〉
・学園費は、後援会の入会金・会費、同窓会費です。
・星医会費は、医学部医学科同窓会の終身会費です（医学科1年次春学期のみ）。
・学生会費（春学期）には、入会金3,000円が含まれています。
・学生健康保険互助組合費は、入会金200円を含め4年間分（医学部医学科は6年間分）です（入学手続時一括納入）。
・保護者会費は、医学部医学科保護者会の連絡費です。

※2年目以降在学中の学費については、諸般の事情及び社会情勢を勘案し、改定することがあります。

※在学中の学費・諸会費については、毎年度春学期分は3月下旬から4月上旬頃、秋学期分は8月下旬から9月上旬頃、学費払込案内書を郵送いたします（医学部を除く）。

※医学部の学費・諸会費については、自動口座振替になります。毎年度春学期分は4月頃、秋学期分は10月頃、医学部附属病院事務課（財務）より口座振替事前通知書を郵送いたします。

※寄付金に関するお知らせ
教育・研究環境の充実を図るため、任意の寄付をお願いいたしております。ご入学後、改めてお願いをさせていただきますので、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

■寄付金のお問い合わせは下記をお願いいたします。
学校法人 東海大学 募金・寄付金担当
電話 03-3467-2211（代表）

II

奨学金制度

1. 東海大学奨学金

東海大学では、将来ある優秀な学生に対し、本学独自の奨学金を給付・貸与します。奨学金の種類は下表のとおりです。

(下表は2026年度の予定)

奨学金名	内容		種別	奨学金額（給付または貸与額）
特待生奨学金 【新入生型】	学費免除タイプ	「全学部統一選抜（前期）」において奨学金を希望する受験生を対象に、試験の成績が優秀な合格者に対して奨学金を給付します。	給付 (学費減免)	学費免除タイプ：入学金・授業料全額免除（入学手続き時に減免）
	入学奨励タイプ			入学奨励タイプ：20万円（入学手続き時に減免）
	留学生一般選抜枠第1種	「留学生一般選抜」の受験生を対象に、試験の成績が優秀な合格者に対して奨学金を給付します。	給付 (学費減免)	第1種：入学金・授業料全額免除（入学手続き時に減免）
	留学生一般選抜枠第2種			第2種：20万円（入学手続き時に減免）
特待生奨学金 【在生型】	学部枠	学部生（医学部医学科除く）より募集を行い、前学期までの学業成績、人物等を審査し、優秀な学生に対して奨学金を給付します。1年次は秋学期から、2年次以降は学期ごとに募集します。	給付	学期20万円
	留学生枠	私費留学生より募集を行い、前学期までの学業成績、人物等優れた私費留学生に対して奨学金を給付します。1年次は秋学期から、2年次以降は学期ごとに募集します。	給付 (学費減免)	学期20万円
キャンパス間留学奨学金	キャンパス間留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。		給付	28万円もしくは14万円（留学タイプまたは居住形態による） 2万円（短期）
海外派遣留学スカラシップ	本学と協定を結んだ外国の大学への留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。		給付	派遣先大学及び留学期間により異なる
工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻留学奨学金	ノースダコタ大学の実機訓練課程履修者全員に対して奨学金を給付します。		給付	ノースダコタ大学への留学期間中の各セメスターにつき50万円（総額150万円）
医学部医学科奨学金（1種）	2年次以上の医学部医学科学生を対象に、人物、学業成績ともに特に優秀な学生に対して奨学金を給付します。		給付	年額120万円（各学期60万円） ※医学部医学科奨学金（2種）・〈ひまわり〉との併用不可
医学部医学科奨学金（2種）	2年次以上の医学部医学科学生より募集を行い、応募者より人物、学業成績ともに優秀な学生に対して奨学金を給付します。		給付	年額120万円（各学期60万円） ※医学部医学科奨学金（1種）・〈ひまわり〉との併用不可
医学部医学科奨学金〈ひまわり〉	学費納入が困難な2年次以上の医学部医学科学生に対して、その援助を目的に奨学金を給付します。前年度までの成績、人物、経済状況を審査します。		給付	年額120万円（各学期60万円） ※医学部医学科奨学金（1種・2種）との併用不可
佐藤兼蔵貸与奨学金	医学部医学科・看護学科に在籍する学生で家計支持者の死亡・失職等で家計が急変し、修学困難となった学生に対して奨学金を貸与します。		貸与	医学科は年額300万円、看護学科は年額100万円を限度として貸与します。 (無利子・長期返還)
望星奨学金	医学部看護学科に在籍し、健康にして、学業成績、人物ともに優れ、経済的支援を必要とする学生に対して奨学金を貸与します。		貸与	月額3万円（年額36万円）

※上表奨学金のうち、特待生奨学金【在生型】・キャンパス間留学奨学金・海外派遣留学スカラシップ・医学部医学科奨学金（2種）・〈ひまわり〉・佐藤兼蔵貸与奨学金・望星奨学金は公募し、応募者の中から大学が選考します。募集時期については、入学後にお知らせします。
医学部医学科奨学金（1種）は学業成績・人物・活動内容等を考慮して大学が選考します。

2. 東海大学後援会奨学金

- 本学には、学生の保護者で組織している後援会という組織があります。天災や火災等で家計が急変したときに後援会が応急的に生活費等を給付する奨学金制度です。
- ・給付金 一時金として5万円または10万円もしくは月額1万円～5万円（最長1年間）

3. 日本学生支援機構貸与奨学金（2025年度実績）

- 人物・学力基準を満たしており経済的理由により修学困難な学生に対して、奨学金を貸与します。
- ・第一種奨学金（無利子貸与制度）
貸与月額 自宅通学者：2万円、3万円、4万円、5.4万円*から選択できます。
自宅外通学者：2万円、3万円、4万円、5万円、6.4万円*から選択できます。
*申込時の家計が併用貸与の家計基準に該当する場合のみ選択可能です。
 - ・第二種奨学金（有利子貸与制度）
貸与月額 2万円～12万円（1万円単位）から選択できます。
*利子：在学中は無利子、卒業後は年3%を上限とする有利子
- ※第一種奨学金と第二種奨学金との併用貸与ができます。修学支援新制度による給付奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併給調整として貸与を受けられる月額の上限額が調整されます。
- ※医学部医学科については、第二種奨学金で12万円貸与者は希望により、さらに4万円の増額貸与を受けることができます。

4. 高等教育の修学支援新制度

- 非課税世帯及びそれに準ずる世帯や多子世帯の学生や理工農の学部学科所属の学生に対して、授業料等減免・給付奨学金の支援を行います。
- ・授業料等減免
入学金減免額：年額上限 26万円（1回限り）
授業料減免額：年額上限 70万円
 - ・給付奨学金（日本学生支援機構より給付）
自宅通学者：月額上限 38,300円
自宅外通学者：月額上限 75,800円
- ※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、上記の額の2/3または1/3の支給額となります。
- ※入学手続き時には、所定の金額を納付していただき、入学後に減免額を還付する予定です。
- ※給付・減免額や対象条件等の詳細については、本学オフィシャルサイトをご確認ください。

5. 地方公共団体・一般育英団体奨学金

- 地方公共団体（都道府県・市町村）や、企業・財団等でも独自の奨学金制度を設けています（本学をとおして取り扱っている団体約50団体）。
- 下記の「未来のパイロット」もその一つとして取り扱っています。

未来の パイロット	東海大学をはじめ指定する日本国内の私立大学や専門学校のパイロット養成課程に在籍し、成績や英語能力評価等の要件を満たして審査に合格した学生に対し、奨学金を貸与します。詳しくは本学オフィシャルサイトに掲載の募集要項をご覧ください。 2024年度実績：4名	貸与	実機訓練費用として500万円の奨学金を一括貸与します。（卒業予定年月の翌月から10年間での返済となります）。
--------------	--	----	--

■ お問い合わせ先

- 奨学金制度については、東海大学奨学金担当にお問い合わせください。
- 電話 0463-63-4560（直通）
- 〔医学部の奨学金については、メディカルサイエンスカレッジオフィス（教学）にお問い合わせください。〕
〔電話 0463-93-1121（代表）〕

Ⅲ 個人情報情報の活用について

- 本学で取得した個人情報の利用方法は、以下のとおりといたします。
- ・入学選抜、学生証交付等、出願から入学までの一連の業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
 - ・入学後の修学（履修登録、名簿作成、学業成績等）、学籍（学籍処理、証明書発行、学位記（卒業証書）発行等）、学生生活（奨学生選考、健康診断、各種登録申請、施設利用等）に関する業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
 - ・統計集計結果の公表は、個人が特定されないよう匿名化された情報に限ります。
- ※上記、一連の業務を外部に委託する場合は、委託業務運営が健全に行われていることを事前に確認し、機密保持の守秘義務を定めた契約を締結して適正に管理・監督いたします（統計処理にあたり、外部の個人情報を活用する、または本学が取得した個人情報を外部に委託し、統計集計を行うことを含む）。

東海大学医学部医学科特別貸与奨学金（特定地域医療機関従事者）に関する規程

〈2025年度適用〉

制定 2009年4月1日

改訂 2011年4月1日 2014年4月1日 2017年4月1日 2018年4月1日 2020年4月1日 2021年4月1日 2021年10月1日 2023年4月1日

（目的）

第1条 この規程は、東海大学（以下「本学」という。）建学の精神に立脚した優秀な医師の養成及び医師不足地域における医療の充実に寄与することを目的とし、東海大学医学部医学科特別貸与奨学金（以下「奨学金」という。）制度について定める。

（奨学生の応募資格）

第2条 奨学生は、本学医学部医学科1年次に在籍し、健康にして、学業、人物ともに優れ、医師となる優れた資質を有すると認められた者で、卒業後医師の資格を取得し、ただちに本学医学部付属病院機関（特定地域医療機関）で、定められた期間、医師又は医学部医学科教員として勤務する意志を有する者とする。

（奨学金の額及び採用人数）

第3条 奨学金の貸与は、年間1人200万円とする。

2 奨学生の採用人数は、毎年度12名（合計72名）とする。

（奨学金の貸与期間）

第4条 奨学金の貸与期間は、奨学生に採用した学年から、卒業までの最短期間とする。

（奨学金の貸与時期）

第5条 奨学金は、春学期と秋学期の2回に分けて貸与する。ただし、新入生については、秋学期に一括貸与する。

（奨学生の採用）

第6条 奨学生を志望する者は、連帯保証人と連署した奨学生願書を提出しなければならない。

2 連帯保証人は、父母兄姉又はこれに代わる者にして、独立の生計を営む者とし、いつでも本人と連絡可能な者で奨学生に関する一切の責任を負う者でなければならない。

3 奨学生の採用は、東海大学医学部医学科特別貸与奨学生選考委員会（特定地域医療機関従事者）（以下「選考委員会」という。）の議を経て理事長が決定する。

4 選考委員会は、次の委員をもって構成する。なお、委員長は、医学部長とする。

- (1) 医学部長
- (2) 入試判定委員
- (3) 付属病院事務部長
- (4) メディカルサイエンスカレッジオフィス課長職以上の者
- (5) その他、委員長が必要と認めた者。

5 奨学生に採用された者は、誓約書及び奨学金借用証書を連帯保証人連署の上、提出しなければならない。

（奨学生の異動届出）

第7条 奨学生は、次の各号の一に該当する場合は、連帯保証人と連署の上、直ちに届け出なければならない。

- (1) 連帯保証人を変更した場合
- (2) 本人又は連帯保証人の住所、氏名、その他重要な事項に変更があった場合

（奨学金の休止及び復活）

第8条 奨学生が、留年した場合は、奨学金の貸与を休止する。

2 奨学金の貸与を休止された者が、進級し願い出たときは、

奨学金の貸与を復活する。

（奨学金の中止）

第9条 奨学生が、次の各号の一に該当する場合は、奨学金の貸与を中止する。

- (1) 本学医学部医学科または医学部付属病院機関（特定地域医療機関）へ勤務する意志がなくなった場合。
- (2) 学業成績又は素行が著しく不良になったと認められる場合。
- (3) その他奨学金中止要件が生じた場合。

（奨学生の取消し）

第10条 奨学生が、次の各号の一に該当する場合は、奨学生の取消しを行う。

- (1) 転学科、退学、除籍により医学部医学科の学籍を失った場合。
- (2) 奨学生願書に虚偽の記入をしたことにより、奨学生となったことが判明した場合。

（奨学金の返還等）

第11条 第9条及び第10条の適用により、奨学金の中止又は奨学生の取り消しを受けた場合は、奨学金を一括返還するものとする。

2 奨学生は、卒業に伴い奨学金の貸与が終了した時は、翌年に奨学金を一括返還するものとする。ただし、卒業後医師の資格を取得し、ただちに本学医学部付属病院機関（特定地域医療機関）において、奨学金の貸与期間と同じ期間を医師又は医学部医学科教員として勤務した場合は返還を免除する。なお、貸与期間が3年に満たない場合は、3年以上勤務した場合、返還を免除する。

第12条 奨学生であった者が、次の各号の一に該当する場合には、願い出により、奨学金の返還を猶予又は免除することがある。

- (1) 前条2項のただし書き以降の条件に該当する期間及び勤務を前提に猶予を願い出た場合。
- (2) 死亡又は傷病疾病によって、返還が困難になったと認められる場合。
- (3) その他やむを得ない事由によって、返還が著しく困難になった場合。

第13条 前条の規定により、奨学金の返還猶予又は免除を受けようとするときは、本人又は相続人は、連帯保証人と連署の上、死亡によるときは、戸籍抄本、重度の身体障害又は疾病その他の障害によるときは、その事実及び程度を証する診断書、その他の場合は、返還不能の事情を証する書類を添付し、奨学金返還猶予願又は奨学金返還免除願を速やかに提出しなければならない。

（返還の強制）

第14条 奨学金の返還をする者が、6か月以上これを延滞したときは、民事訴訟法の定める強制執行の手続に従い、これに要した費用を含め、本人又は連帯保証人は、直ちに支払う義務を負うものとする。

（奨学生であった者の届出）

第15条 奨学生が卒業又は学籍を離れたときは、直ちにその住所及び職業を届け出なければならない。

2 奨学金返還完了以前に氏名、住所、職業又はその他重要な

事項に変更があったときは、直ちに届け出なければならない。

- 3 奨学金返還完了以前に、届け出た連帯保証人の住所、氏名又は連帯保証人その他重要な事項に変更があったときには、直ちに届け出なければならない。

(奨学金の事務担当)

第16条 奨学金に関する事務は、メディカルサイエンスカレッジオフィスが行う。

第17条 この規程の施行についての必要な事項は、内規に定める。
(規程の改廃)

第18条 この規程の改廃については、医学部教授会の議を経て、稟議により承認を受けなければならない。

付 則

この規程は、2009年4月1日から施行する。

付 則

- 1 この規程は、2014年4月1日から施行する。
- 2 2013年度までに医学部特別貸与奨学生として採用された学生は、旧規程（2011年4月1日付改訂）を適用する。

付 則

- 1 この規程は、2017年4月1日から施行する。
- 2 2016年度までに入学した者は、最短修業年限まで旧規程（2014年4月1日付改訂）を適用する。

付 則

- 1 この規程は、2018年4月1日から施行する。
- 2 2017年度に入学した者は、最短修業年限まで旧規程（2017年4月1日付改訂）を適用する。

付 則

この規程は、2023年4月1日から施行する。

東海大学医学部医学科特別貸与奨学金（特定地域医療機関従事者）に関する運用細則【抜粋】

〈2025年度適用〉

制定 2017年4月1日

改訂 2018年4月1日 2019年4月1日 2020年4月1日 2021年4月1日 2021年10月1日 2023年4月1日

学業、人物ともに優秀で医師不足地域における医療の充実へ寄与する意志のある学生に貸与される医学部医学科特別貸与奨学金について、提出された願書にもとづき本学が指定する地域医療機関への就業意志を面接により確認し、成績・人物について審査する。提出された願書にもとづき成績・人物評価・地域枠の主旨及び理解の3点を主眼に審査し、採用候補者を東海大学医学部医学科特別貸与奨学金（特定地域医療機関従事者）選考委員会において審議し、これを原案として医学部教授会に推薦するものとする。

1. 採用定員：医学部医学科1年次12名（全体で72名以内）
内訳は一般選抜5名、大学入学共通テスト利用選抜2名、付属学校推薦型選抜3名、総合型選抜2名とする。
2. 採用期限：採用した学年から、最短修業年限までとする。
3. 貸与金額：半期100万円（年間200万円）
4. 継続審査：2年次並びに3年次終了時の成績が上位1/2以上（カラーコード緑色）であること。
 - 1) 2年次並びに3年次終了時の成績が上位1/2以上に達しない場合は、次年度の奨学金貸与を停止する。但し、停止を受けた年度の終了時の成績が上位1/2以上であれば、次年度奨学金の貸与を再開する。
 - 2) 1)の再審査で成績が上位1/2未満の場合、採用期限内は毎年再審査を行う。
5. 成績不振による本学医学部付属病院機関臨床研修医採用試験アンマッチの処置について
臨床研修医採用試験におけるマッチング順位付けは、臨床研修部の定める基準で決定する。本学臨床研修に採用されない場合、また、臨床研修修了後に専攻医として、本学臨床助

手として採用されなかった場合は、医学部医学科特別貸与奨学金第9条3項に基づき「中止」とし、その処置として翌年奨学金を原則として一括返還するものとする。

6. 返還猶予について

医学部医学科特別貸与奨学金第12条に基づき返還猶予を申請したものは、年度初めに業務従事届を勤務先に提出し勤務状況の証明を得る。同書類を4月20日までにメディカルサイエンスカレッジオフィスへ提出し、返還猶予の期間に換算する。

医師の資格を取得後、ただちに本学医学部付属病院機関（特定地域医療機関）において、奨学金の貸与期間と同じ期間を医師又は医学部医学科教員として勤務した場合は返還免除の書類を送付する。ただし、業務従事届により奨学金の貸与期間と同じ期間を医師又は医学部医学科教員として勤務していないことが判明した時点で返還に伴う書類を送付する。

7. 医師国家試験不合格の場合の措置

同奨学金の貸与を受けた者が、本人の責に帰さない事由もしくは疾病等により本人の実力が十分発揮できず、大学を卒業する日の属する年度に実施される医師国家試験で不合格となった場合の取扱い、当分の間、次に掲げるところにより行うこととする。

- (1) 同奨学金の貸与を受けた者が、卒業年度の翌年度に実施される医師国家試験に合格後、本学の指定する地域医療機関へ就業し同規程第11条2項に定める期間に達するまで業務従事する意志を有するときは、本人の責に帰さない事由もしくは疾病等を証明する書類を添えて、大学へ文書で申し出ることとする。
- (2) 本項に掲げる期間に医師国家試験に合格しない場合は、翌年に奨学金を一括返還するものとする。